

貸借対照表

(平成28年 3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部			
科目	金額	科目	金額		
流動資産	現金及び預金	343,774	短期借入金	200,000	
	売掛金	39,320	未払金	26,420	
	商品	13,748	未払法人税等	9,281	
	貯蔵品	962	未払消費税等	3,191	
	未収入金	17,441	前受金	6,621	
	前払費用	11,952	預り金	26,117	
	立替金	3,995	仮受金	2	
	繰延税金資産	2,241	賞与引当金	2,320	
貸倒引当金	△ 60				
流動資産計		433,376	流動負債計	273,954	
固定資産	有形固定資産	72,495	固定負債	退職給付引当金	16,737
	建物	106,910		預り営業保証金	50,800
	機械装置	102,229			
	工具器具備品	14,593			
	減価償却累計額	△ 151,237	固定負債計		67,537
	無形固定資産	6,678	負債合計		341,492
	ソフトウェア	5,668	純資産の部		
	電話加入権	1,010	資本金	2,353,900	
	投資その他の資産	15,775	株主資本	利益剰余金	△ 2,167,036
	投資有価証券	1,500		その他利益剰余金	△ 2,167,036
保証金	11,263	繰越利益剰余金		△ 2,167,036	
長期前払費用	2,826				
破産更生債権等	2,549	自己株式		△ 29	
貸倒引当金	△ 2,364	株主資本計		186,833	
固定資産計		94,949	純資産合計		186,833
資産合計		528,326	負債・純資産合計		528,326

損益計算書
平成27年4月1日 から
平成28年3月31日 まで

(単位:千円)

科 目	金 額	
売上高		414,431
売上原価		215,982
売上総利益		198,448
販売費及び一般管理費		185,029
営業利益		13,419
営業外収益		628
受取利息・配当金	51	
雑収入	577	
営業外費用		1,343
支払利息	1,343	
雑損失	0	
経常利益		12,705
税引前当期純利益		12,705
法人税、住民税及び事業税	7,028	
法人税等調整額	△1,070	5,958
当期純利益		6,747

個別注記表

I. 重要な会計方針に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のないもの . . . 総平均法に基づく原価法

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品及び貯蔵品 . . . 先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）

3. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産(リース資産を除く) . . . 定率法

無形固定資産(リース資産を除く) . . . 定額法（自社利用のソフトウェアについては、社内における見込み利用可能期間（5年）による定額法）

リース資産 . . . リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 . . . 債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 . . . 従業員に対して支給する賞与にあてるため、支給対象期間に対応する支給見込額を計上しております。

退職給付引当金 . . . 従業員に対する退職金支給に備え、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理方法

税抜方式

II. 貸借対照表に関する注記

1. 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権	1,982千円
短期金銭債務	383千円
長期金銭債権	11,263千円

III. 税効果会計に関する注記

1. 繰越税金資産及び繰越税金負債の発生の主な原因別の内訳（単位:千円）

繰延税金資産

貸倒引当金損金算入限度超過額	742
賞与引当金	716
未払事業税等	1,525
投資有価証券評価損	306
退職給付引当金	5,125
<hr/>	
繰延税金資産 小計	8,414
評価性引当額	△6,173
<hr/>	
繰延税金資産 合計	2,241
繰延税金負債	—
<hr/>	
繰延税金資産の純額	2,241

IV. 関連当事者との取引に関する注記

該当事項はありません。

V. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	3,980円10銭
(2) 1株当たり当期純利益	143円73銭

VI. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

VII. その他の注記

記載金額の表示単位未満の処理につきましては、1株当たり情報に関する注記については四捨五入、その他につきましては切り捨てにより表示しております。

以上